

組付要領書及び部品表



コンポキャスト用
電動シャッターキット

CC-D-4

適用機種 CC2030
CC3530



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付説明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。

株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**コンポキャスト用電動シャッターキット**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。
また、ご使用前にはコンポキャスト本体の取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付してお渡しください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いてあります。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

▲ 警 告 サ イ ン

▲ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

▲ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

▲ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

▲ 注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

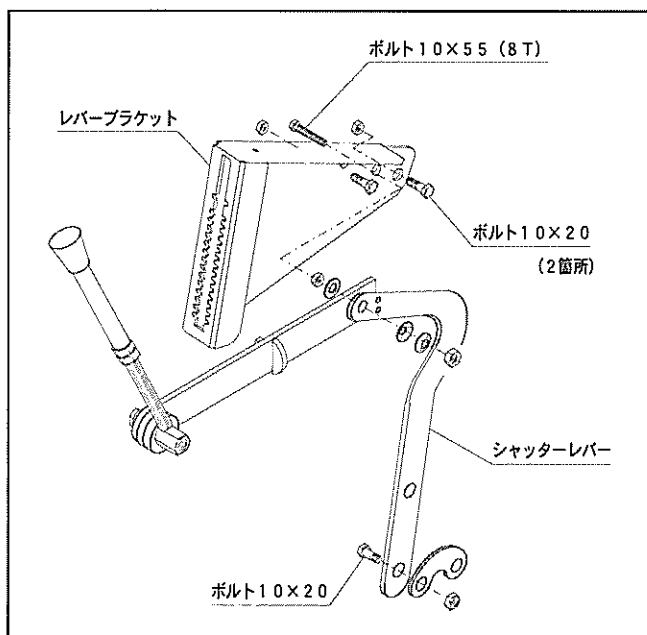
電動シャッターキットの組付け

このたびはコンポキャスト用電動シャッターキットをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

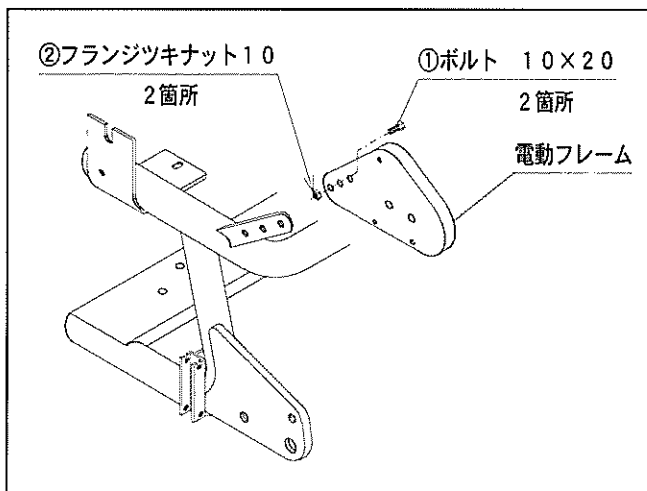
●開梱されましたら、組付前に部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組付けを行ってください。

◆ 組付け手順

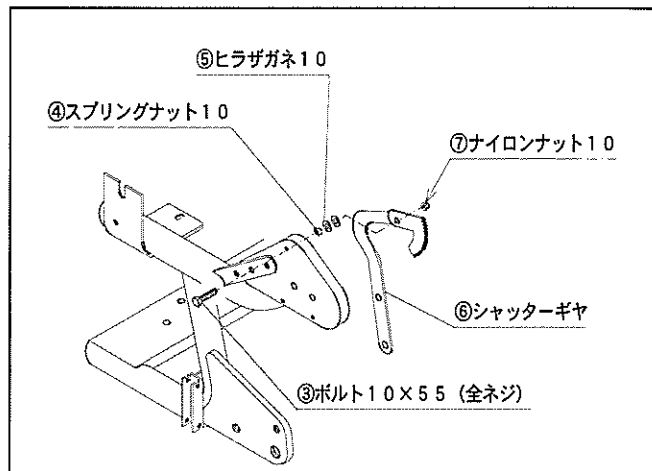
[1] 本体より、M10×20（3ヶ所）、M10×55（1ヶ所）を外し、レバーブラケット及びシャッターレバーを取り外してください。



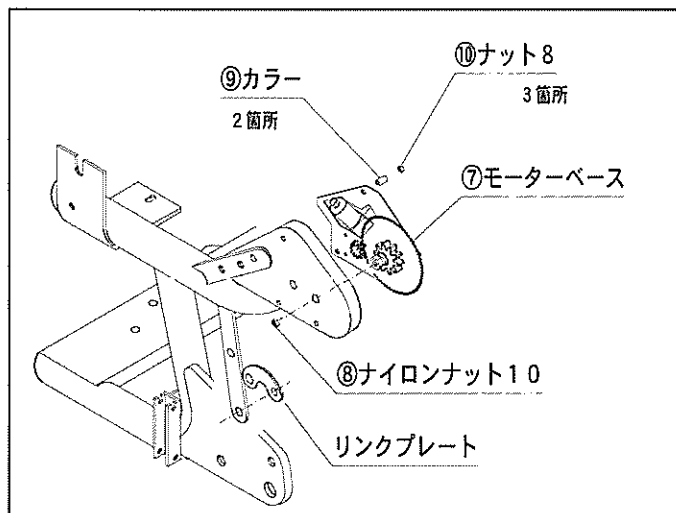
[2] 電動フレームを①ボルト、②フランジツキナット10で付けしてください。



[3] ⑥シャッターギヤを③10×55（全ネジ）、④スプリングナット10、⑤ヒラザガネ10、⑦ナイロンナット10で固定してください。

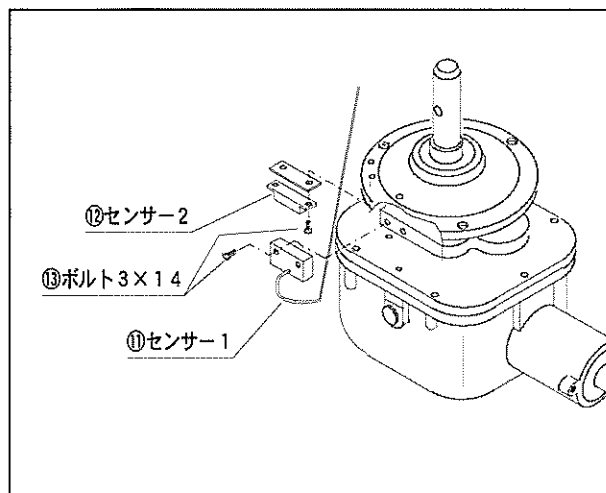


[4] ⑦モーターベースを取り付け、⑧ナイロンナット10、⑨カラー（2箇所）⑩ナット8（3箇所）で固定してください。リンクプレートを取り付けてください。

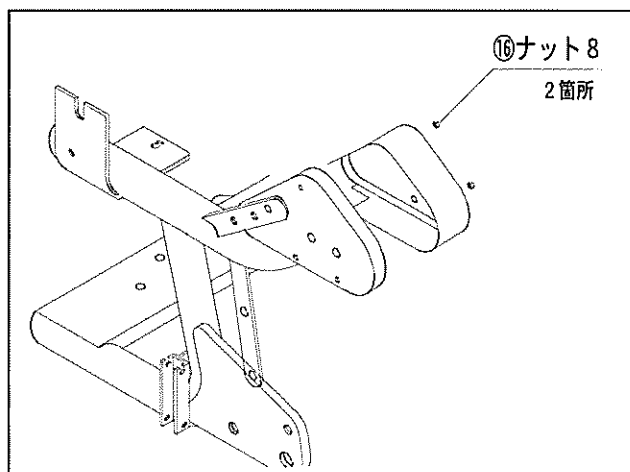


[5] ⑪センサー1、⑫センサー2を⑬ボルト3×14（4箇所）でミッションに固定してください。（次ページ）

電動シャッターキットの組付け

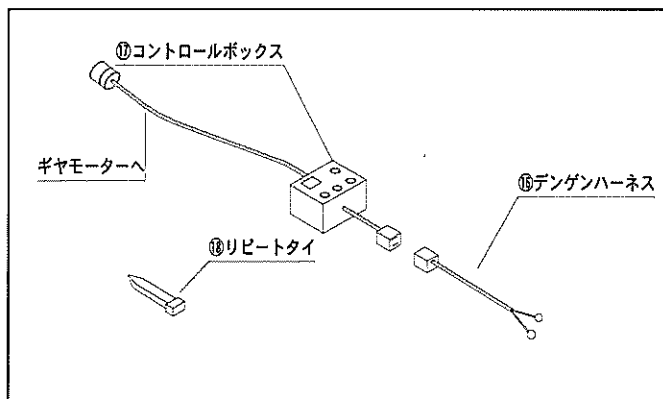


- [6] ⑩ナット 8 (2箇所) でカバーを固定してください。



- [7] ⑩電源ハーネスをトラクタのバッテリーと接続し、⑪コントロールボックスとギヤモータのハーネスを接続してください。

〔 白色線はバッテリーの (+) 極へ、
黒色線はバッテリーの (-) 極へ
それぞれ接続してください。 〕



警告

接続の順序は (+) 側から行ってください。
また、取り外すときは (-) 側から行ってください。
逆にすると火花が飛び危険です。

注意

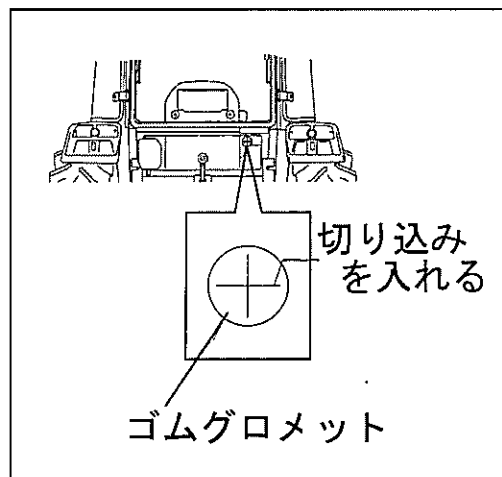
接続できるバッテリーの電圧は、12Vです。
24Vのバッテリーには接続しないでください。
誤って接続すると、コントロールボックス及びギヤモータが破損します。

- [8] ⑪コントロールボックスのハーネスを、トラクタの3点リンケージの上下動に対応できるよう十分に余裕をもたせ、回転部等に干渉しないよう⑫リピータイで本機に取付けてください。

注意

使用前に各部の取付けに誤りがないか確認してください。
ボルト、ナット等が確実に締め付けられているか必ず確認してください。

- ◆トラクタのハーネスの通しかたについて
キャビン付トラクタでハーネスをキャビン内に引き込む場合、キャビン後にゴムグロメットがついている場合は、ゴムグロメットにカッターナイフで切り込みを入れ、ハーネスは必ずゴムグロメットを介して通してください。

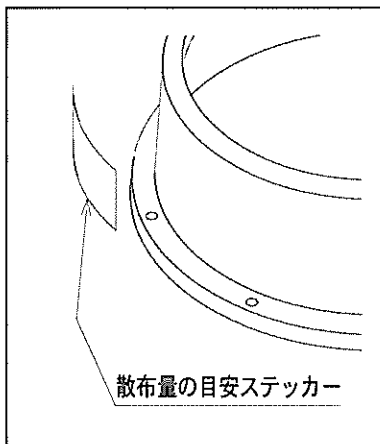


電動シャッターキットの組付け

⚠ 警告

ゴムグロメットを外して通すと、電源コードに傷がつき、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

- [8] 散布量の目安ステッカーを電動用に張り替えてください。

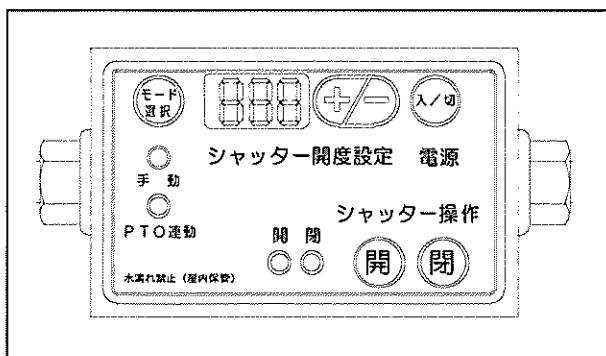


◆開度調整方法

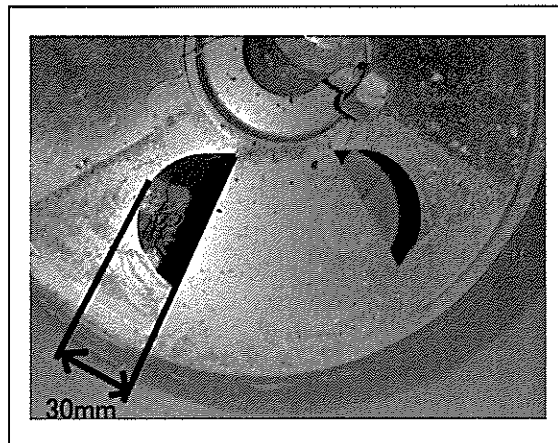
- [1] コントロールボックスの電源を入れると自動的にシャッターが閉まります。コントロールボックスの「閉」のランプが点いた時に開度が「0」になりシャッターが閉じます。

⚠ 警告

リンクが動いている時は、はさまれるおそれがありますので手を入れないようにしてください。



- [2] コントロールボックスの「+」を押し液晶を「50」にしてください。その状態で、「開」ボタンを押してシャッターの隙間が30mmになるように調整してください。



- [3] 隙間をあわせるときは、組み付け手順[2]のボルト10×20を緩めて電動ボックスを上下させてください。

